

■開催概要

開催日：2019年**11月25日**(月・友引) **10:00～17:00**

会 場：**都市センターホテル**(東京・永田町)
東京都千代田区平河町2-4-1 TEL.03-3265-8211

参加費：**44,000円**(1名様につき)
(講演資料代、昼食代、消費税及び地方消費税含む)

年間購読者割引価格：**33,000円**(1名様につき)

(講演資料代、昼食代、消費税及び地方消費税含む)

※『月刊フューネラルビジネス』を年間定期購読契約されている方、
ならびに新規年間購読ご契約の方を対象とさせていただきます。

申込みは
Webから



現場サービスから事業戦略まで一冊網羅
データ・事例で読み解く葬祭経営情報誌
『月刊フューネラルビジネス』
FURNAL BUSINESS
●毎月25日発行／A4判約90頁
●定価：3,700円+消費税+送料 210円
年間購読料：36,200円+消費税[送料込]

■都市センターホテル ご宿泊特別料金のご案内

セミナー期間中(11/24・11/25)ご宿泊ご希望の方には特別料金をご案内いたします。
下記までお気軽にお問合せください。

お問合せ先：**TEL. 03-5216-8801**(宿泊予約直通)

本セミナーはHPからもお申込みいただけます。



<https://www.sogo-unicom.co.jp/funeral/topseminar/order.html>

※「トップマネジメントセミナー2019」トップより「参加申込み」ページへ
お進みください。お申込み完了後、確認メールが送信されます。

■お申込み方法

お申込み先 **FAXフリーダイヤル ☎ 0120-05-2560**

※FAXフリーダイヤル不通時はFAX.03-3564-2560迄おかけ直してください。

お問合せ先 **総合ユニコム(株) 企画事業部 TEL.03-3563-0099(直通)**

●お申込み方法

- 下記「参加申込書」にご記入後、上記FAXにてお申込みください。参加者宛に「参加証／請求書／銀行振込用紙」をご郵送いたします。「参加証」は当日ご持参いただき、会場受付に「お名刺1枚」と共にお渡し願います。
- 開催直前や当日のお申込みもお受けいたします。その場合は、FAXにて「参加証」をご送付いたしますので、必ずFAX番号の明記をお願いいたします。なお、お支払方法につきましては、別途ご連絡をさせていただきます。

●参加費のお支払について

- 参加費は「請求書」到着後、原則として開催3営業日前迄にお振込み願います。
- お振込みが開催後日になる場合は、下記「振込予定日」欄にご記入ください。
- お振込手数料は貴社にてご負担願います。
- 当日現金でのお支払いも可能です。「当日現金支払い希望」欄に☑印をご記入願います。

●お申込者が参加できない場合について

- 代理者にご出席いただけます。既送の「参加証」と「代理者のお名刺1枚」をご持参のうえ、当日会場受付までご来場ください。

●キャンセルについて

- 開催3営業日前(土日祝日、年末年始を除く)迄に、弊社宛に「会社名／氏名／電話番号／返金先銀行口座(振込済みの場合)」を明記の上、FAX.03-3564-2560にて必ずご連絡ください。
- 返金手数料として2,000円(1件毎)を申し受けます。なお、開催2営業日前以降のキャンセルにつきましては、全額をキャンセル料として申し受けます。その際には当日配布資料を参加者宛にご送付いたします。

●その他ご連絡事項

- 会場内は禁煙です。講演中の録音・録画、携帯電話等での通話はお断りいたします。
- 講演中のPCの使用は可能ですが、使用に関しては周囲への配慮をお願いします。
- ご記入いただいた個人情報、弊社商品案内ならびにセミナーの適切な運営、参加者間の交流促進のために利用させていただきます。
- 主催者や講師等の諸般の事情により、講師変更や開催を中止する場合がございます。その際には弊社より参加者にご連絡させていただきます。なお、その際の交通費の払い戻しやキャンセル料の負担はいたしませんので、予めご了承ください。

■お問合せ先

総合ユニコム株式会社

『月刊フューネラルビジネス』トップマネジメントセミナー事務局
〒104-0031 東京都中央区京橋2-10-2 め利彦ビル南館 6階

TEL. 03-3563-0099／FAX. 03-3564-2560

<https://www.sogo-unicom.co.jp/>

※ホームページでは、総合ユニコムの出版物・セミナーのご案内をしています。

お願い：ダイレクトメールの送付先変更または中止をご希望の方は、お手数ですが封筒ラベルに要件をご記入の上、総合ユニコム(株)企画事業部までFAXにてご連絡ください。

■『月刊フューネラルビジネス』トップマネジメントセミナー2019参加申込書

お申込み
FAX



0120-05-2560

この機会に『月刊フューネラルビジネス』の年間購読をご希望の方は、
下記の**新規年間購読申し込み**に☑印を入れてください。
セミナー参加費を「年間購読者割引価格」とさせていただきます。
新規年間購読希望の方には改めてご連絡させていただきます。

● 会社名(フリガナ)	● 貴社業種	● 振込予定日(月 日) ● 当日現金支払い希望…□ ● ご担当者名()
● 所在地(〒 -)	TEL	FAX
『月刊フューネラルビジネス』年間購読確認欄 □ 年間購読契約者 □ 新規年間購読申込み→(□ 11月号から □ 12月号から 購読担当者)		
● 出席者名①(フリガナ)	● 所属部署・役職名	● E-mail
● 出席者名②(フリガナ)	● 所属部署・役職名	● E-mail
● 出席者名③(フリガナ)	● 所属部署・役職名	● E-mail

BP0320191130-070

月刊フューネラルビジネス
FURNAL BUSINESS

【月刊】**フューネラルビジネス**

トップマネジメントセミナー 2019

変革迫られる葬祭業界の“次なる一手”は何か？
～多角化か？ 専門特化か？ 人口減少時代を生き抜く方策を探る～

人口減少で何が起きるか／葬儀専門特化で生き抜くには／
樹木葬・海洋散骨の要諦／事業多角化を成功させるために



2020年を見据え、これから葬祭業界が向かうべき方向性を提示

家族葬・直葬の増加による単価下落、人口減少に伴うマーケット縮小、働き手の不足など、
今後、さらに深刻化する課題の数々に悩む葬祭業界。
それらの課題に対し、次なる一手を打つべきときが来ています。

そんな今、葬祭事業者は

①**新たな収益源を獲得すべく、葬儀外事業への[多角化]を目指すべきでしょうか？**

②**葬祭業に[専門特化]し、葬儀社本来の務めに専念すべきでしょうか？**

③**あるいは、これまでの常識を覆すような[新たな突破口]を見出すことはできるのでしょうか？**

有識者、業界トップランナー、新進気鋭の若手経営者が考える、葬祭業界の現在と未来とは――。

2019年**11月25日**(月・友引) **10:00～17:00**
都市センターホテル(東京・永田町)

主 催 **総合ユニコム株式会社**

月刊フューネラルビジネス
FURNAL BUSINESS

<https://www.sogo-unicom.co.jp>

【月刊】フューネラルビジネス

トップマネジメントセミナー2019

変革迫られる葬祭業界の“次なる一手”は何か？

10:00～11:00

第1講座

ゲスト講演【人口減少と未来】



河合 雅司

作家／ジャーナリスト／
一般社団法人人口減少対策総合研究所 理事長

かわいまさし●1963年、名古屋市生まれ。中央大学卒業。産経新聞社論説委員を経て現職。現在、高知大学客員教授、大正大学客員教授、東日本国際大学健康社会戦略研究所客員教授、日本医師会総合政策研究機構客員研究員、産経新聞社客員論説委員のほか、厚生省検討会委員、農水省第三者委員会委員なども務める。2014年に「ファイザー医学記事賞」の大賞、18年にNPO法人ひまわりの会「ひまわり褒章」の個人部門賞、19年に「第80回文藝春秋読者賞」を受賞。人口減少日本で起きることを克明に描いた著書「未来の年表」（講談社現代新書）、続編の「未来の年表2」（同）、最新刊の「未来の地図帳」（同）はいずれもベストセラーとなり、累計で85万部（19年8月末現在）を突破した。これら以外にも「未来の呪縛」（中公新書ラクレ）、「日本の少子化 百年の迷走」（新潮社新潮選書）、「河合雅司の未来の透視図」（ビジネス社）など著書多数。新聞・雑誌への連載のほか、数多くのテレビ・ラジオ番組に出演。

人口減少 日本で 葬祭業に 起きること

多死社会の現実と 葬祭業の役割

11:10～12:10

第2講座

基調講演【トップランナーの事業戦略】



富安 徳久

㈱ティア 代表取締役社長

とみやすひろき●1960年、愛知県宝飯郡一宮町金沢（現・豊川市金沢町）の果樹園農家の長男として生まれる。大学の入学式直前、葬儀のアルバイトで感動して、18歳で葬儀の世界に入る。父親の病氣のために愛知県に帰り、東海地方の大手互助会に転職。生活保護者や行旅死亡人の葬儀を切り捨てて会社の方針に納得できず、独立を目指す。97年、㈱ティア（証券コード2485）設立。翌年1号館「ティア中川」をオープン。適正料金を完全開示するという業界革命を起こす。2019年9月現在、直営店・FC店合わせて116店舗を展開。全国展開を目標に掲げ「最期の、ありがとう。葬儀会館ティア」をコーポレートスローガンとして、日本で一番「ありがとう」と言われる葬儀社を目指している。「最期の、ありがとう。新・ぼくが葬儀屋さんになった理由（わけ）」（18年、Wonder Note刊）ほか著書多数。全国各地で講演活動も行なっている。

2020年に 向けた ティアの 成長戦略

さらなる飛躍のための “次なる一手”

（12:10～12:50 昼食休憩）

15:40～17:00

第5講座

パネルディスカッション【多角化戦略】

多角化事業の 成功までの道程

介護・看護、ペット葬、遺品整理、飲食etc. 葬儀外事業展開のポイント

- なぜ、その事業を選択したのか
- それぞれ直面した課題・失敗と得られたメリット
- 本業とのシナジーを狙うべきか？
あくまで独立したビジネスと捉えるか？

村本 隆雄

フューネラルマスターズクラブ／
㈱めもるホールディングス 代表取締役

むらもとたかお●1972年生まれ。創業から57年。北海道恵庭市に本社を構える老舗葬儀社の3代目。91年メモリアルむらもと入社、99年取締役、2010年代表取締役に就任する。恵庭市、札幌市、北広島市、旭川市に「ウィズハウス」「香華殿」を展開。介護事業、飲食事業、供養納骨事業併せ、ライフエンディングサービスの確立を見据える。令和元年、新世代葬儀社ネットワーク「フューネラルマスターズクラブ」をアーバンフューネレスコーポレーション・ライフアンドデザイングループと誕生させ、業界の活性化を目指す。



丹野 浩成

㈱JA東京中央セレモニーセンター
代表取締役社長

たんのひろあき●1950年東京生まれ。73年に城西農協（JA城西）金融部に入职、76年にJA城西の葬祭担当に任命される。96年、東京23区下の南西部に位置する6JA（城西・千歳・砧・大田・大森・杉並中野）が広域合併し、東京中央農業協同組合（JA東京中央）が発足、それに伴ない開設されたJA東京中央セレモニーセンターのセンター長に就任する。2000年、JA東京中央の100%出資で設立された㈱JA東京中央セレモニーセンター社長に就任、現在に至る。全国JA葬祭研究会会長（07年～17年）。著書に「心のふれあい」を永遠に（総合ユニコム刊）がある。



佐藤 達樹

㈱はな 代表取締役

さとうたつき●1983年、福島県いわき市生まれ。専門葬儀社に10年在籍後、2015年に㈱はな葬祭を設立。「故人や遺族の想いに寄り添いたい」その強い想いから、翌16年、現社名である㈱はなに社名変更。葬祭部門をはな葬祭と称し、他事業への進出を計る。現在、「最期を住み慣れた自宅で迎えたい」というニーズに応え、葬祭、訪問看護、訪問介護、居宅介護支援、福祉用具貸与・住宅改修など、5つの事業を手がけている。



※セミナープログラムおよび登壇者は、開催までに変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。